

第86号（2015年1月発行） 目次

■特集 「東京オリンピックの80年史」とメディア —3.11以降の現代を逆照射する

範例的メディアイベントとしての2020東京オリンピック・パラリンピック大会の行方について	西山 哲郎
ポスト戦争としてのオリンピック ——1964年東京大会を再考する——	吉見 俊哉
東日本大震災・オリンピック・メディア ——国益と言論——	山田 健太
第12回オリンピック競技大会（1940年）の東京招致に関わる嘉納治五郎の理念と活動	真田 久

■論文

米国における防諜法と取材報道の自由®	大塚 一美
大正期マルクス主義形態論® ——『資本論』未完訳期における社会主義知識の普及とパンフレット出版	新藤 雄介
7・23温州列車脱線事故における中国ネット世論の形成® ——新浪ニュースサイト、新浪微博、天涯掲示板の分析を通じて——	陳 雅賽
戦後社会とオートメーション® ——工業化社会から消費社会への変容の技術的条件——	新倉 貴仁
ハーグ密使事件と日本の新聞報道® ——「事件」発生から第三次日韓協約締結まで——	片山 慶隆

■2014年度春季研究発表会ワークショップ報告

1 日本メディアの沖縄報道 ——現地取材と東京発情報の落差に注目して——	記録 渡辺 武達
2 ジャーナリストの社会的地位 ——19世紀におけるイギリスの職業団体を参考に——	記録 坂本 政謙
3 日本の映像コンテンツの海外流通と権利侵害の実相	記録 川喜田 尚
4 初期テレビドラマの形成とその変容 ——「実験の時代」から「安定の時代」へ——	記録 村上 聖一
5 打開できるか警察主導 ——事件故報道の匿名実名問題——	記録 浅野 健一
6 自殺報道と自殺予防・自殺対策 ——「テレビ60年」を迎えたNHKの課題と展望	記録 野上 元

■研究会の記録（2014年6月～2014年11月）

越境する韓流文化のハイブリッド性に関する理論的探求

- 日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』投稿規程
- 日本マス・コミュニケーション学会『マス・コミュニケーション研究』執筆要領
- 英文抄録